

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項による。

平成28年2月10日

東広島市長 藏田 義雄

1 入札に付する事項

(1) 物品・委託役務の名称	平成28年度元気すこやか健診（集団健診）業務
(2) 物品・委託役務管理番号	13-27-0043
(3) 物品・委託役務内容	東広島市内各会場において、国民健康保険加入者等を対象とした集団健診を実施するもの。
(4) 納入・履行期間	平成28年4月1日から29年2月28日まで
(5) 納入・履行(就業)場所	東広島市内
(6) 予定価格	非公表
(7) 最低制限価格	なし
(8) 入札方式	一般競争入札
(9) 入札区分	紙入札
(10) 契約種別	複数単価契約

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア 平成25年4月1日～平成28年12月31日までの東広島市物品調達等及び委託役務に係る競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	医療>集団<車両>検診・健康診断
イ 法令等による登録等	次のいずれか 医療法（昭和23年法律第205号）第7条の規定による病院開設許可又は診療所開設許可を受けていること。 医療法第8条の規定による診療所の開設を届け出ていること。
ウ 技術者	問わないものとする。
エ 営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	問わないものとする。
オ 会社の履行実績	問わないものとする。
カ その他	平成26年4月1日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

- 入札書に記載する金額は、仕様書別紙1に定める履行区分ごとに見積もった契約希望単価の108分の100に相当する額に、各履行区分に応じた発注予定数量を乗じて計算した額の合計（総額）とする。なお、入札金額の計算は、落札候補者に提出を求める入札内訳書兼計算書によること。
- 入札内訳書兼計算書による入札書の計算には、「①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診」及び「②特定健診・③基本健診（国保途中加入）」ごとに次のア及びイのとおり合計金額の上限を設ける。各合計金額がこの上限を超えないこと。
ア 「①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診」の合計金額の上限 94,600,000円
イ 「②特定健診・③基本健診（国保途中加入）」の合計金額の上限 42,500,000円
- 上記(1)及び(2)の入札条件によらない場合は、その入札書を無効とする。
- 契約単価は、消費税に係る課税事業者にあつては入札内訳書兼計算書に記載した単価とする。また、消費税に係る免税事業者にあつては入札内訳書兼計算書に記載した単価に、当該額の100分の8に相当する額（その額に円単位未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額。）を加算した額とする。

(5) 使用する契約約款は、東広島市の業務委託契約約款（役務の提供を受けるもの）（東広島市ホームページ掲載）とする。

4 日程等

手 続 き 等	期 間 ・ 期 日 等	場 所 ・ 留 意 事 項
ア 公告日	平成28年2月10日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 総務部 契約課 物品役務係（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 電話番号 082-420-0930 ファックス番号 082-431-0077
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	平成28年2月10日～平成28年3月1日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無 : 無
ウ 質問書提出期間	平成28年2月10日～平成28年2月17日 (午前8時30分～午後5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 福祉部 健康増進課（発注担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館2階） 電話番号 082-420-0936 ファックス番号 082-422-2416 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
エ 回答書閲覧期間	平成28年2月22日～平成28年3月1日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 入札期間	平成28年2月26日～平成28年2月29日 (午前8時30分～午後5時15分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。）
カ 開札日時	平成28年3月1日 午後2時15分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、直ちに開札会場で再度の入札を2回を限度として行う。この場合、開札に立ち会わなかった者、入札に参加しなかった者並びに無効の入札をした者は再度の入札に参加できない。 なお、入札者が立会いできない場合は、委任状の提出により代理人での立会いができる。 委任状の様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
キ 事後審査	開札後、落札を保留し、落札候補者となったものについて入札参加資格要件を審査する。	入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求める。

5 資格要件確認資料の提出

落札候補者となった者は、資格要件確認資料を持参により提出しなければならない。
なお、資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

(1) 提出書類

ア 入札参加資格確認申請書	申請書の様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 誓約書	誓約書の様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
ウ 法令等による登録等を確認するための資料	2のイが確認できる書類（複写可）
エ その他	入札内訳書兼計算書

(2) 提出部数は、1部とする。

なお、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

平成28年3月2日 午後5時15分

(4) 提出先

東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
総務部契約課物品役務係

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。
資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

平成28年度元気すこやか健診（集団健診）業務仕様書

この仕様書は、「健康増進法」「高齢者の医療の確保に関する法律」及び「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき実施する健康診査業務の仕様を定めるものである。

1 実施期間及び場所について

別紙日程により44日間全日程の健診業務を行う。
業務の開始は8時から行い12時まででに終了すること。

2 履行期間

平成28年4月1日から平成29年2月28日まで

3 実施内容について

実施内容は健診当日までの「受診票作成業務」、健診当日の「総合受付業務」、「問診業務」、「特定健康診査（基本的な項目・追加項目・詳細な健診）」、「基本健康診査（基本的な項目・追加項目・詳細な健診）」、「B型C型肝炎ウイルス検診」、「肺がん検診」、「胃がん検診」、「大腸がん検診」、「子宮頸がん検診」、「乳がん検診」、「前立腺がん検診」、「受診票回収業務」、健診終了後の「特定健康診査結果データ電子化ファイル作成業務」及び「健診結果票作成・結果通知業務」からなる。

(1) 受診票作成業務

ア 受診票の作成

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	6 受診票作成

※「項目」、「履行番号・区分」とは、別紙1に示す項目、履行番号及び履行区分に対応する。以下同じ。

発注者から受け渡す健診申込者情報をもとに、特定健康診査・基本健康診査・各がん検診・肝炎ウイルス検診の受診票を作成する。

《健診申込者情報について》

①ファイル形式・・・CSV形式とする

②データ項目・・・住所、郵便番号、氏名、生年月日、年齢、性別、宛名番号、保険者証番号、受診券番号、検査項目等とする。

③文字コード・・・Unicode(UTF-8)

④フォント・・・・・・発注者が貸与するもの

※貸与するフォントは東広島市が使用权を持つが、発注者の承諾なく他業務に使用しないこと。

⑤受け渡し媒体・・・・USBメモリ（データ暗号化機能付き）2式を発注者から貸与する。受け渡しにあたっては発注者が提示する借用書を提出すること。

⑥受け渡し方法・・・・発注者の所在地にて受注者に直接手渡す。

⑦受け渡し期日・・・・全44会場の日程を11程度のグループに分けて申込締め切りを設定し、各締め切りの都度受け渡す。

（6月末頃から1～2週間に1回程度）

⑧成果品・・・・・・各検診の受診票

⑨納期限・・・・・・データ受け渡し後、3日以内。（受け渡し日を含めない。）

イ 受診票の発送

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	7受診票作成発送事務（送料含む）

発注者が準備する「受診通知書」、「無料券」、「領収書」、「特定健康診査受診券」及び受注者が作成した受診票を同封して受診者に通知する。尿検査キットや大腸検査キットは受注者で準備して同封する。なお、発注者が準備する「受診通知書」、「無料券」、「領収書」、「特定健康診査受診券」の重量は1人分で約140グラムである。

(2) 会場設営

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	各健診及び検診に含める。

- ① 健診会場における設営及び復旧については受診者の状況により、あらかじめ設定された時間（別途指示）の範囲内で臨機応変に行うものとする。
- ② 総合受付・問診・会計・歯周疾患検診・特定健康診査・基本健康診査・肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診・子宮頸がん検診・乳がん検診・前立腺がん検診に係る設営等を行うものとする。
- ③ 会場の設営については配置図に従って行うものとする。
- ④ 終了後は使用した場所の清掃により現状回復を行うものとする。

(3) 総合受付

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
--------	---

履行番号・区分	各健診及び検診に含める。
---------	--------------

- ① 健診日の前までに、健診申込者情報をもとに会場別受診者名簿（総合受付名簿）を作成する。様式は任意とするが、項目として〇〇、〇〇を備えるほか、来所者との照合や受診日の変更及び健診項目の修正等の書き込みに対応したものを作成し、事前に発注者の承諾を得ること。
- ② 健診当日は、受診者が持参した受診票と受診者受付名簿との照合を行うとともに、受診日変更者の氏名等も追加記入する。なお、健診項目の追加等があった場合においても対応すること。
- ③ 受診終了後、受診者名簿と回収した受診票の照合を行うこと。
- ④ 特定健康診査受診者に対しては「東広島市国民健康保険被保険者証」の確認及び「特定健康診査受診券」の回収を行うこと。
- ⑤ 当日、受診者の実績報告を行うこと。

(4) 問診業務

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	各健診及び検診に含める。

受診票のうち、記入事項の確認、記入漏れの聴取、受診項目別の問診、B型C型肝炎ウイルス検診の問診など受診票全般についての確認を行う。

(5) 個別の検査内容について

ア 特定健康診査（基本的な項目）

実施事業番号	②特定健診
履行番号・区分	1 特定健診（基本的な項目）

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票（既往歴、現病歴、標準的な質問票の内容を含めること。）の確認
- ③ 身体計測 身長・体重の測定、腹囲測定、BMIの算出
- ④ 医師による診察（必要に応じ聴打診・触診を行う。）
- ⑤ 血圧測定
- ⑥ 血液化学検査
 - (ア) 脂質検査（中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール）
 - (イ) 肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP）
 - (ウ) 血糖検査（食後時間が10時間以上のものは血中グルコース量検査を、食後時間が10時間以内のものはヘモグロビンA1c検査を実施する。）

※ヘモグロビンA1c検査はNGSP値を使用
- ⑦ 尿検査 尿糖・尿蛋白

上記(5)アのうち特定健康診査における実施方法及び判定基準(基本健康診査においても準用)

① 既往歴の調査

高血圧症、脂質異常症及び糖尿病の治療に係る薬剤の服用の有無並びに喫煙習慣については特に確実に聴取すること。

② 腹囲の検査

ア 立位、軽呼吸時において、臍の高さで測定すること。

イ 脂肪の蓄積が著明で臍が下方に変位している場合は、肋骨下縁と前上腸骨棘の中点の高さで測定すること。

ウ 詳細については、平成19年「国民健康・栄養調査必携(厚生労働省)」や独立行政法人国立健康・栄養研究所のホームページ(※1)において示されているので、これらを参考とすること。 ※1 <http://www.nih.go.jp/eiken/chosa/Kenkoeiyo.html>

③ 血圧の測定

ア 測定回数は、原則2回とし、その2回の測定値の平均値を用いること。ただし、実施状況に応じて、1回の測定についても可とする。

イ その他、測定方法については、関係団体により手引書(「循環器病予防ハンドブック」(社団法人日本循環器管理研究協議会編)等)が示されているので、これを参考とすること。

④ 血中脂質検査及び肝機能検査

ア 原則として、分離剤入りブレイン採血管を用いること。

イ 採血後、採血管は冷蔵又は室温で保存し、12時間以内に遠心分離すること。

ウ 血清は、測定まで冷蔵で保存し、採血から72時間以内に測定すること。

エ 血中脂質検査の測定方法については、トレーサビリティ(検査測定値について、測定の基準となる標準物質に合わせられることをいう。以下同じ。)のとれた可視吸光光度法、紫外吸光光度法等によること。

オ 肝機能検査の測定方法については、GOT及びGPT検査については、トレーサビリティのとれた紫外吸光光度法等によるとともに、γ-GTP検査については、トレーサビリティのとれた可視吸光光度法等によること。

⑤ 血糖検査

ア 血中グルコースの量の検査

・食後10時間以上か食後10時間以内かを明記する。

・原則として、フッ化ナトリウム入り採血管(血糖検査用採血管)を用いること。

・採血後、採血管内のフッ化ナトリウムなどを血液に速やかに溶かすこと。

・混和後、採血管は冷蔵で保管し、採血から6時間以内に測定又は遠心分離することが望ましいが、困難な場合には、採血から12時間以内に測定又は遠心分離すること。

・遠心分離で得られた血漿は、測定まで冷蔵で保存し、採血から72時間以内に測定すること。

・測定方法については、トレーサビリティのとれた電位差法、可視吸光光度法、紫外吸光光度法等によること。

イ ヘモグロビンA1c検査(NGSP値使用)

・フッ化ナトリウム入り採血管(血糖検査用採血管)又はエチレンジアミン四酢酸(EDTA)入り採血管を用いること。

・採血後、採血管内のフッ化ナトリウムやエチレンジアミン四酢酸(EDTA)等を血液に速やかに溶かすこと。

・混和後、採血管は、冷蔵で保管すること。

・採血後、48時間以内に測定すること。

・測定方法については、トレーサビリティのとれた免疫学的方法、高速液体クロマトグラフィ(HPLC)法、酵素法等によること。

⑥ 尿中の糖及び蛋白の検査

ア 原則として、中間尿を採尿すること。

イ 採取後、4時間以内に試験紙法で測定することが望ましいが、困難な場合には、尿検体を専用の容器に移して密栓し、室温で保存する場合は24時間以内、冷蔵で保存する場合は48

時間以内に測定すること。

ウ その他、測定方法及び判定方法については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック」（社団法人日本循環器管理研究協議会編）等）が示されているので、これを参考とすること。

イ 特定健康診査（追加項目）

実施事業番号	②特定健診
履行番号・区分	2 特定健診（追加項目）

① 血液化学検査

ア クレアチニン検査

イ 血糖検査（血中グルコース量検査かヘモグロビンA1c検査のうち、「特定健康診査（基本的な項目）」において、測定していないものを実施する。）

※ヘモグロビンA1c検査はNGSP値を使用

上記（5）イのうち特定健康診査における実施方法及び判定基準（基本健康診査においても準用）

① クレアチニン検査

酵素法による。eGFRを優先して判定すること。

ウ 特定健康診査（詳細な健診）

① 貧血検査（ヘマトクリット値、血色素量及び赤血球数の測定）

実施事業番号	②特定健診
履行番号・区分	3 貧血検査

貧血の既往歴を有する人又は視診等で貧血が疑われる人について、医師が必要と認めた人に検査を行う。

② 心電図検査（12誘導心電図）・眼底検査（両眼）

（心電図検査）

実施事業番号	②特定健診
履行番号・区分	4 心電図検査

（眼底検査）

実施事業番号	②特定健診
履行番号・区分	5 眼底検査

この検査は、前年度の健康診査結果等において、血糖、脂質、血圧及び肥満のすべてについて、次の基準に該当した人のうち、医師が必要と認めた人に検査を行う。

血糖	空腹時血糖値が 100mg/dl 以上又はヘモグロビンA1cが 5.6（NGSP値）以上
脂質	中性脂肪 150mg/dl 以上又はHDLコレステロール 40mg/dl 未満
血圧	収縮期 130mmHg 以上又は拡張期 85mmHg 以上
肥満	腹囲が 85cm 以上（男性）・90cm 以上（女性）の人（内臓脂肪面積の測定が出来る場合には、内臓脂肪面積が 100 c m ² 以上）又はBMIが

	25 以上
--	-------

<p>上記（５）ウのうち特定健康診査における実施方法及び判定基準（基本健康診査においても準用）</p> <p>① 貧血検査</p> <p>ア エチレンジアミン四酢酸（EDTA）入り採血管を用いること。</p> <p>イ 採血後、採血管内のエチレンジアミン四酢酸（EDTA）を速やかに溶かすこと。</p> <p>ウ 混和後、室温に保管し、12時間以内に測定すること。</p> <p>② 心電図検査</p> <p>ア 安静時の標準12誘導心電図を記録すること。</p> <p>イ その他、検査方法及び判定基準については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック」（社団法人日本循環器管理研究協議会編）等）が示されているので、これを参考とすること。</p> <p>③ 眼底検査</p> <p>ア 手持式、額带式、固定式等の電気検眼鏡又は眼底カメラ撮影により実施すること。</p> <p>イ その他、検査方法及び判定基準については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック」（社団法人日本循環器管理研究協議会編）等）が示されているので、これを参考とすること。</p>	
---	--

<p>＜上記（５）ア～ウ共通＞</p> <p>特定健康診査における実施方法及び判定基準（基本健康診査においても準用）</p> <p>① その他</p> <p>ア 現在の生活習慣、過去の健康診査の受診状況、家族歴等について、必要に応じて質問票等により聴取すること。</p> <p>イ 「特定健康診査」での生理中及び妊娠又は妊娠が疑われる女性、又は腎疾患等の基礎疾患があるために排尿障害を有している場合は、検査不能として実施を行わない場合も認めるが、その他の項目はすべて実施すること。実施されなかった場合は完全に実施するまで何度も実施するか、未実施扱いとする。また、省略した場合は、「医師の診断（判定）」欄に、「やむを得ず実施できなかった理由」を示し、測定が不可能であったことが判別できるようにすること。</p> <p>ウ 「特定健康診査」で詳細な健診を行う場合は、当該健診を必要と判断した理由を明確にし、受診者へも十分な説明をすること。</p>	
---	--

エ 基本健康診査

実施事業番号	①基本健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	1 基本健診（基本的な項目）
	2 基本健診（追加項目）
	3 貧血検査
	4 心電図検査
	5 眼底検査

- ① 「特定健康診査（基本的な項目・追加項目・詳細な健診）」の内容に準じて実施する。ただし、腹囲測定及び詳細な健診は、40歳から74歳までの者のみ実施する。（後期高齢者を除く。）
- ② 東広島市国民健康保険年度途中加入者を対象とする「基本健診（国保途中加入）」

も同様とする。

オ B型C型肝炎ウイルス検診

実施事業番号	① 肝炎ウイルス検診
履行番号・区分	9 B型C型肝炎ウイルス検診

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票等の確認
- ③ 血液検査（特定健康診査・基本健康診査等と同時実施、又は肝炎ウイルス検診のみの単独実施）

B型C型肝炎ウイルス検診の実施方法及び判定基準

- ① B型肝炎ウイルス検査とC型肝炎ウイルス検査は同時に実施すること。
- ② B型肝炎ウイルス検査について
HBs抗原検査で、凝集法等による定性的な判断のできる検査を実施する。なお、他の検診と同時に採血する場合は、一般生化学検査と同じ採血管を使用することができる。
- ③ C型肝炎ウイルス検査について
 - ア HCV抗体の検出
HCV抗体の検出として体外診断用医薬品の承認を受けた定性的な判断のできる検査を実施するが、この検査は省略できる。（受注者が作業効率を判断して「イ」を全数実施しても差支えないが、委託料の増減はないものとする。）
 - イ HCV抗体検査
HCV抗体検査として体外診断用医薬品の承認を受けた測定範囲が広く、高力価群、中力価群、低力価群に適切に分類できるHCV抗体測定系を用いること。なお、他の検診と同時に採血する場合は、一般生化学検査と同じ採血管を使用することができる。
 - ウ HCV核酸増幅検査
HCV抗体検査の結果により、中力価及び低力価と分類された検体に対して行う。採血管は核酸増幅検査用を使用すること。
- ④ 肝炎ウイルス検診の結果判定について
 - ア HBs抗原検査について
HBs抗原の検出を行い、陽性または陰性の別を判定する。ただしHBs抗原検査はB型肝炎ウイルスの感染の有無を直接判定することが難しい場合があることに留意すること。
 - イ HCV抗体検査について
HCV抗体高力価の場合、「現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定する。中力価及び低力価の場合は、HVC核酸増幅検査を実施する。陰性の場合、「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定する。
 - ウ HCV核酸増幅検査について
HCV抗体検査により、中力価及び低力価とされた検体に対して、HCV-RNAの検出を行い、検出された場合は、「現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定、検出されない場合は「現在C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定する。
 - エ HCV抗体の検出
HCV抗体の検出を行い、陽性又は陰性の別を判定する。陽性の場合HCV抗体検査を必ず行う。陰性の場合、「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定する。
※なお、いずれの検査についても、その結果の判定にあたっては、検診に携わる医師によって行われるものであること。

カ 肺がん検診

(肺がん検診・読影)

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	10 肺がん検診 (読影のみ)

(肺がん検診・喀痰検査)

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	11 肺がん検診 (喀痰検査)

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票の確認
- ③ エックス線撮影 原則として間接撮影とする。(10×10cm以上を用いる。)
- ④ 喀痰細胞診検査

肺がん検診受診者のうち、6か月以内に血痰のあった人、又は50歳以上で喫煙指数(1日平均喫煙本数×喫煙年数)が600を越える人のうち、採痰の可能性のある人に対して行う。

肺がん検診の実施方法及び判定基準

- ① 検査項目は問診及び胸部エックス線撮影、喀痰細胞診検査(別記の条件に該当するもの)とする。また、65歳以上の者は肺がん検診に結核検診も含めるものとする。
- ② 問診にあたっては現在の症状、胸部疾患の既往、喫煙状況、6か月以内の血痰の有無等について聴取するものとする。
- ③ エックス線撮影について
 - ア 肺がん検診に的確な胸部エックス線撮影を行う。
 - イ 読影にあたっては、65歳以上の場合は結核も十分考慮し、原則として十分な経験を有する2名以上の医師(うち一人は十分な経験を要した呼吸器又は放射線の専門医とする)によって二重読影を行う。また、その読影結果に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影を行う。
 - ウ 読影結果の判定は「肺癌集団検診の手引き」(日本肺癌学会集団検診委員会編)の「肺癌検診における胸部X線写真の判定基準と指導区分」によって行う。
- ④ 喀痰細胞診検査
 - ア 問診の結果、6か月以内に血痰のあった人、50歳以上で喫煙指数(1日平均喫煙本数×喫煙年数)が600を越える人で採痰の可能性のある人を対象とする。(過去における喫煙者含む。)
 - イ 対象者には、有効な痰の採取方法を説明し、採痰容器を配付する。
 - ウ 喀痰は、起床時の早朝痰を原則とし、最低3日の蓄痰又は3日の連続採痰とし、ホモジナイズ法又は蓄痰直接塗抹法により、2枚のスライドグラスに擦り合わせ式で塗抹する。また、塗抹面積はスライドグラス面の3分の2程度とする。蓄痰直接塗抹法においては、粘血部、灰白部など数箇所からピックアップし、擦り合わせ式で塗抹する。湿固定した後パニコロウ染色を行い、顕微鏡下で観察する。この場合において、医師及び臨床検査技師は日本臨床細胞学会認定の細胞診専門医及び細胞検査士とする。
 - エ 判定については、日本肺癌学会による「集団検診における喀痰細胞診の判定基準と指導区分」により行う。

キ 胃がん検診

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	12 胃がん検診

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票の確認
- ③ エックス線撮影 原則として間接撮影とする。(10×10cm以上を用いる。)

胃がん検診の実施方法及び判定基準

- ① 検査項目は問診及び胃部エックス線検査とする。
- ② 問診にあたっては現在の病状、既往歴、家族歴等を聴取するものとする。
- ③ エックス線撮影について
 - ア 間接撮影の場合は「10×10cm」以上とし、撮影装置はI.I.方式(イメージ・インテンシファイア方式)が望ましいが、直接撮影(四つ切り以上)でも差し支えない。
 - イ 撮影枚数は最低7枚とし、撮影の体位及び方法は「日本消化器がん検診学会」の方式によるものとする。
 - ウ 造影剤の使用に当たっては、その濃度(180~220W/V%の高濃度バリウム120~150ml)を適切に保つとともに副作用等の事故に注意する。(下剤の配布・説明等)
 - エ 撮影技師は撮影に関する日本消化器がん検診学会の研修を修了すること。
- ④ 写真読影について
 - ア 読影に従事する医師は、読影に関する日本消化器がん検診学会の研修を終了していること。
 - イ 読影は原則として十分な経験を有する2名以上の医師によって行う(うち1人は日本消化器がん検診学会認定医とする)。その結果に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影する。

*検査後の下剤の配布・水やコップの準備もお願いします。

ク 大腸がん検診

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	13大腸がん検診

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票の確認
- ③ 便潜血検査(2日法)

大腸がん検診の実施方法及び判定基準

- ① 検査項目は問診及び便潜血検査2日法とする。
- ② 便潜血検査について
 - ア 大腸がん検診マニュアル(1992)に記載された方法に準拠して行う。
 - イ 免疫便潜血検査を用い、スティック法により行う。
 - ウ 便潜血2日法により行う。(やむをえず1日分の便で2か所から採取し2つの検体とする場合も含む。)
 - エ 検便採取後即日(2日目)回収を原則とする。初回の検体は受診者の自宅において冷蔵保存(冷蔵庫での保存が望ましい。)する。なお、検診受診者から検診実施機関への検体郵送は、温度管理が困難であり原則として行わないものとする。
 - オ 検体の性質により、測定は検体受領後最大でも24時間以内に測定する。
 - カ 回収してから自施設で検査を行うまでの間又は検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存する。
 - キ 試薬と機器の管理を適正に保つように努める。
 - ク 検査処理は手順により短時間内に行うよう努める。
- ③ 大腸がん検診の結果は、問診の結果を参考として、免疫便潜血検査の結果により判断する。

ケ 子宮頸がん検診

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	14 子宮がん検診

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票の確認
- ③ 視診
- ④ 子宮頸部細胞診
- ⑤ 内診

子宮がん検診の実施方法及び判定基準

- ① 検査項目は、問診・視診・子宮頸部の細胞診及び内診とする。
- ② 問診にあたっては妊娠及び分娩暦、月経の状況、不正性器出血等の症状の有無、既往歴等を聴取するものとする。
- ③ 視診は、陰鏡を挿入し、子宮頸部の状況を観察する。
- ④ 内診については、必要に応じて双合診で行う。
- ④ 細胞診について
 - ア 子宮頸管及び陰部表面の全面擦過により細胞を丁寧に採取し、迅速に処理した後、パパニコウ染色を行い観察する。
 - イ 顕微鏡検査は十分な経験を有する医師及び臨床検査技師を有する専門的機関において行う。この場合の医師及び臨床検査技師は日本臨床細胞学会認定の細胞診専門医及び細胞検査士であること。
 - ウ 細胞診陰性と判断された検体は、その10%以上について、再スクリーニングを行い、再スクリーニング率を報告する。
 - エ 検体が適正でないと判断される場合には、再検査を行う。
- ⑤ 細胞診の判定について

子宮頸部の細胞診結果の分類には、ベセスダシステム (NILM・ASC-US・ASC-H・LSIL・HSIL・SCC・AGC・AIS・Adenocarcinoma・Other malig) による分類を使用すること。

コ 乳がん検診

(乳がん検診 (視触診のみ))

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	15 乳がん検診 (視触診のみ)

(マンモグラフィ (一方向))

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	16 マンモグラフィ (一方向)

(マンモグラフィ (二方向))

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	17 マンモグラフィ (二方向)

※乳がん検診は原則、視触診とマンモグラフィ検査のセット検診とする。

- ① 受付名簿の作成
- ② 問診票の確認
- ③ 視診
- ④ 触診

⑤ 画像検査（マンモグラフィ検査）

乳がん検診の実施方法及び判定基準	
①	乳がん検診は原則、視触診検査とマンモグラフィ検査とセットで実施し、問診・視触診・画像検査（マンモグラフィ検査）の結果を総合して判定を行う。
②	問診にあたっては妊娠及び分娩歴、月経の状況、乳房のしこり等の症状の有無、既往歴等を聴取するものとする。
③	視診について ア 診察は習熟した医師が行うものとする。 イ 視診は乳房の対称性、乳房皮膚状況、乳頭の状況等を観察するものとする。
④	触診について ア 乳房、腋窩及び鎖骨窩リンパ節の触診を行い、乳頭からの異常な分泌物の性状等について診察するものとする。
⑤	画像検査（マンモグラフィ検査）について ア 画像検査については適切な撮影装置（原則として日本医学放射線学会の定める仕様基準を満たしているものとし、少なくとも適切な線量及び写真の画質について基準を満たしているもの）を使用し、撮影はマンモグラフィ検診精度管理中央委員会が開催する乳房エックス線検査に関する講習会又はこれに準ずる講習会を修了した放射線技師が撮影を行う。なお技師は女性の技師の派遣に努めるものとする。 イ 両側乳房について一方向（内外斜位方向）撮影、ただし40歳代の人には二方向（頭尾斜位方向を加える）を行う。 ウ 読影については十分な経験を有する医師2名（うち1人はマンモグラフィ検診精度管理委員会が開催する読影講習会又はこれに準ずる講習会を修了しその評価試験の結果がA又はBである）による二重読影を行うことを原則とする。 エ 待合等の時間を利用し、検査方法について説明し受診者の理解と協力を得ること。

サ 前立腺がん検診

実施事業番号	①各がん検診
履行番号・区分	18 前立腺がん検診

- ① 受付名簿の作成
- ② 血液検査（PSA検査）

前立腺がん検診の実施方法	
①	対象者は50歳以上の男性で、PSA検査を行う。

(6) 受診票回収業務

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診
履行番号・区分	19 受診票回収業務

※会場1か所ごとに、全項目の業務が発生するが、一体的に行う必要があるため、項目は①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診に一括して履行数量とする。

- ① すべての健診受診後、受診項目終了の確認及び未受診項目の案内
- ② 変更項目があれば、発注者へ報告する。

(7) 特定健康診査結果等データ電子化ファイル作成業務

実施事業番号	②特定健診
--------	-------

履行番号・区分	20 情報提供・電子化ファイル作成
---------	-------------------

- ① 「特定健康診査及び追加項目」の受診者結果データを作成する。
- ② データレイアウトは、厚生労働省の定める電子的標準様式に基づく。
- ② ファイル形式は、XMLファイル形式とする。
- ③ 受け渡し媒体は、USBメモリ（データ暗号化機能付き）とし、2式を発注者から貸与する。
- ④ データ受け渡し方法は、直接手渡しとする。
- ⑤ 成果品は、データファイルとする。
- ⑥ 納期限は、会場ごとの健診実施後4週間以内（受診日を含めない）とする。

(8) 健診結果票作成・結果通知業務

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	8 結果票作成発送事務（送料含む）

- ① 健診結果は検査数値や質問紙（問診）等を参考にし、十分な経験のある医師により判定を行い、4週間以内に受診者へ個別に通知することとする。
- ② 「特定健康診査」受診者に対しては、高齢者の医療の確保に関する法律第23条の規定に基づく特定健康診査受診結果通知表（厚生労働省にて様式例を公表）を作成し通知する。また、通知に当たっては、実施基準第3条に基づき、特定健康診査受診結果通知表と併せて、受診した人が自らの健康状態を自覚し、生活習慣の重要性に対する関心と理解を深めるための情報提供を行うものとする。
※情報提供及び結果通知の詳細については、「特定健康診査の結果通知に係る特記事項（下記）」を参照。
- ③ 「基本健康診査」、「B型C型肝炎ウイルス検診」、「各がん検診」受診者に対しては健診結果票を作成し通知する。「基本健康診査」受診者に対しては、情報提供は行わないが、「健診結果の見方」については同封すること。
- ④ 健診結果通知を行う際には、個人を単位として全ての健診結果を正確に総合的に通知すること。
- ⑤ 記録等情報の取り扱いについては保存・管理を適切に行うこと。
- ⑥ 健診結果票を発送する前までに、結果票の内容について発注者から確認を受けるものとする。
- ⑦ 健診結果票を通知する際には、受注者の封筒を用い、健診結果票と情報提供用紙（特定健康診査の場合のみ。基本健康診査の場合は「健診結果の見方」）、発注者からのお知らせ（A4、2枚程度を発注者で準備する）を同封すること。封筒及び健診結果票、情報提供用紙のサイズは問わない。ただし、結果送付用封筒には「元氣すこやか健診」の結果であることを明記し、封筒から内容物が見えないように確

実に閉じること。結果通知送料は結果票作成発送事務の委託単価に含めるものとする。

特定健康診査の結果通知に係る特記事項

- ① 特定健康診査の結果票作成及び結果通知
 - ア 特定健康診査の結果票作成及び結果通知は全ての特定健康診査の受診者に行うものとする。
 - イ 特定健康診査の受診者に対して、特定健康診査の結果を通知するに当たっては、異常値を示している項目、異常値の程度及び異常値が持つ意義等を受診者にわかるようなものとする。
 - ウ 特定健康診査の結果票の様式については厚生労働省の示す様式例のとおりである。なお、結果票の様式は、厚生労働省の示す様式例の記載事項を最低限含むものであって、受診者に対する効果的な結果票となるものであれば、様式例を変更し使用することは差し支えない。
- ② 情報提供（特定健康診査の結果通知に当たっての留意事項）
 - 特定健康診査の結果通知に当たっては、特定健康診査の受診者が自らの健康状態を自覚し、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深めるために必要な情報を提供すること。なお、当該情報の提供に当たっては、次の事項に留意すること。
 - ア 特定健康診査の結果等から受診者個人に合わせたものを受診者ごとに提供すること。
 - イ 提供する情報は、次に掲げる内容とすること。
 - ・ 特定健康診査の意義（自分自身の健康状態を認識できる機会、日頃の生活習慣が特定健康診査の結果に表れてくる等）や特定健康診査の結果の見方（特定健康診査の結果が表す意味を受診者本人の身体で起きていることと関連づけられる内容）
 - ・ 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）や生活習慣病に関する基本的な知識と、対象者の行っているどのような生活習慣が生活習慣病を引き起こすかということ、食生活と運動習慣のバランス、料理や食品のエネルギー量、生活活動や運動によるエネルギー消費量
 - ・ 発注者が行う健康教室・相談会等の健康増進のための情報（A4、2枚程度を発注者が準備）
 - ウ 特定健康診査の結果等から特に問題のない人については、特定健康診査の結果の見方、その他健康の保持や増進に資する内容の情報を提供すること。

(9) その他の結果一覧等の作成について

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診 ②特定健診 ③基本健診（国保途中加入）
履行番号・区分	各健診及び検診に含める。

- ① 各がん検診・肝炎ウイルス検診受診者の結果一覧・連名簿（個人番号・受診月日・氏名・年齢・住所・電話番号・所見・検査結果・判定等）の作成を健診クール毎にすること。この作成に係る経費については、各健診の委託単価に含めるものとする。
- ② 各がん検診精密検査者名簿（個人番号・受診月日・氏名・年齢・住所・電話番号・所見等）の作成を健診クール毎にすること。この作成に係る経費については、各健診の委託単価に含めるものとする。
- ③ 各がん検診・肝炎ウイルス検診の結果は3週間以内に出し、精密検査の必要性の有無を附し、精密検査の必要な者については紹介状と宛名ラベルを作成し、発注者へ提出すること。この作成に係る経費については、各健診の委託単価に含めるものとする。
- ④ 「基本健康診査」、「B型C型肝炎ウイルス検診」、「各がん検診」の受診者結果データ（検査数値・判定結果・問診等）については別紙「レイアウト」及び「データ作成要項」に基づき、データファイルを作成し、納品すること。ただし、現在の別紙「レ

アウト」及び「データ作成要項」は案であり、実際のは契約後通知する。

なお、入力業務については別紙「健診データ入力実施要領」に基づき行うものとする。このデータファイル作成に係る経費については、各検診の委託単価に含めるものとする。

- ⑤ 「特定健康診査」については保健指導対象者一覧（階層化リスト）を作成すること。この一覧作成に係る経費については、特定健康診査の委託単価に含めるものとする。

(10) 日曜日の検診について

実施事業番号	①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診
履行番号・区分	21 休日加算

※会場1か所ごとに、全項目の業務が発生するが、一体的に行う必要があるため、項目は①基本健診・各がん検診・肝炎ウイルス検診に一括して履行数量とする。実施日のうち日曜日については、人件費等の割増分として割増料金に係る履行区分を設定する。

4 その他事項

- (1) 検体及びエックス線写真は検査機関において、少なくとも3年間は保存すること。検診結果は少なくとも5年間は保存すること。
- (2) 健診等に必要と思われる医師、看護師、介助者及び受付事務、受診票回収業務に係る職員等を確保すること。
- (3) 常勤の管理者が健診会場に立ち会うこと。
- (4) 救急時における応急処置のための体制が整っていること。
- (5) 受注者は健康診査の精度を維持向上するため、健診機器の保守点検及び整備を十分に行い、検診に関する最新情報を得ると共に、精度管理により一層努めるものとする
- (6) 受注者は実施者に必要な研修を行う等、実施者の資質の向上に努めること。(専門機関による研修受講および資格認定研修による技術のレベルアップ等を図る目的の研修等)
- (7) 健診受診者には、誠意を持って対応に望むものとする。なお、受診者多数により待ち時間を要する場合は、受診者への細やかな配慮や他の検査への誘導を行うものとする。受診者のプライバシーに十分配慮すること。
- (8) 受注者が当該業務を実施するに当たっては、健診の記録の漏洩を防止すると共に、実施担当者には守秘義務を課し、関係法令を遵守することに加え、個人情報取扱注意事項や「医療・介護関係事業者における個人情報の取扱いのためのガイドライン」等を遵守し、必要な個人情報保護対策を講じること。
- (9) 健診受診者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受けるための窓口を設置する等の必要な措置を講じること。

(10) 国が定める特定健康診査の外部委託に関する基準を満たしていること。

5 単価契約と発注予定数量について

本契約は単価契約である。各健診、検査等に係る履行区分と発注予定数量は別紙1のとおりとする。発注予定数量は予定であり、実施の業務履行にあたっては変動がある。ただし、発注予定数量を上限とし下限はその2割以内とする。

履行の過程において、やむを得ず下限を下回ることとなった場合は、発注者と受注者において契約金額（単価を含む。）について協議し、必要があると認めるときは変更契約を行うものとする。

6 委託料の支払区分について

本委託料の支払区分は、履行開始後次の遅行期間に掲げる健診実施分毎単位とする。ただし、受注者は、当該健診実施分単位の委託料を請求しようとするときは、当該履行期間の履行報告を行っていないなければならない。また、履行報告は当該履行期間のすべての業務（健診結果票作成及び結果通知を含む）完了後直ちに行うこととし、履行数量の記載にあたっては、別紙1に示す履行区分ごとの履行数量の内訳を事業番号ごとに整理して明記すること。なお、履行報告書及び請求書の様式については、契約締結後に詳細を協議するものとする。

履行期間（支払区分）	支払金額
会場番号1～6 健診実施分	下記（1）又は（2）により計算した額。
会場番号7～18 健診実施分	
会場番号19～29 健診実施分	
会場番号30～44 健診実施分	

(1) 消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）に係る課税事業者の場合

履行区分ごとの契約単価にそれぞれ履行数量を乗じて計算した額に、当該額の100分の8に相当する額（その額に円単位未満の端数があるときは、その額を切り捨てた額）を加算して計算した額。

(2) 消費税等に係る免税事業者の場合

履行区分ごとの契約単価にそれぞれ履行数量を乗じて計算した額。

7 再委託の禁止

受注者は、業務を行うための個人情報の処理を自ら行うものとし、第三者にその処理

を提供してはならない。ただし、受注者が、健診に関する「運営についての重要事項に関する規程の概要」において血液検査等の実施を委託することを予め明示しており、その明示している内容の範囲において業務の一部を委託する場合等で予め発注者の承諾を得た場合においては、この限りではない。

健診データ入力業務実施要領

本業務は、受診者の検査数値・判定・質問票等の健診結果（以下「個人情報」という。）を電磁的記憶媒体に記録したデータとして納品を受けることにより、発注者の電子計算機処理の正確性と作業効率の向上を図ることを目的とするものである。

（業務上準拠する法令等について）

本業務は次に掲げる法令等に準拠して実施するものである。

- （１）健康増進法
- （２）高齢者の医療の確保に関する法律
- （３）感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
- （４）個人情報保護法
- （５）東広島市個人情報保護条例
- （６）東広島市契約規則
- （７）その他の関係法令

（守秘義務について）

業務の実施にあたり、業務上知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。契約期間が満了した後及び契約が解除された後も同様とする。

（個人情報の保護について）

業務を処理するために個人情報を取扱う場合は、その取扱いにより個人の権利利益を侵すことのないよう最大限努めなければならない。

（目的外使用の禁止について）

業務の実施にあたり受診者の個人情報・業務の履行に関し作成された入力帳票・カード・フロッピーディスク・磁気テープ・磁気ディスクその他記録媒体に記録された情報を業務の履行以外の用途に使用してはならない。

（複写・複製等の禁止について）

業務の履行に関し作成されたデータを複写若しくは複製、又は第三者に提供してはならない。

（再委託の禁止について）

業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請負わせてはならない。ただし、発注者の書面による承諾を得た場合はこの限りではない。

(データ等の適正な管理について)

業務履行に関し、作成されたデータ並びにシステムフローチャート・処理規準書・入力帳票・設計書・ファイル設計書・プログラム説明書・プログラムフローチャート・プログラムリスト・コードブックその他業務の履行に必要な書類及び、プログラムの授受、処理、保管等にあたっては、漏えい、滅失、き損等を予防しその適正な管理を図らなければならない。これらを適正管理するために、管理責任体制を明確にし、防災防犯対策その他安全対策を講じなければならない。

(データの廃棄)

業務の契約が完了し、記録等の保存期間が満了したとき、若しくは契約に違反し契約が解除されたとき又は、業務の内容が変更されたときは、発注者の指示に従いデータ・システムフローチャート・フロッピーディスク、受診者名簿等を廃棄しなければならない。

廃棄については、焼却・シュレッダー等による裁断、消去等当該データが第三者の利用に供されることのない方法によらなければならない。

記録等の保存期間が満了し廃棄が完了したときには、廃棄完了報告書を提出しなければならない。

(事故の発生の通知)

契約成果物の引き渡し前に、当該契約成果物、データ・システムフローチャート・フロッピーディスク等に火災、盗難等の事故が生じたときは、直ちに書面により委託者に通知し、発注者の指示に従わなければならない。

(損害賠償について)

守秘義務違反あるいは事故等により個人情報が出た場合、そのことによって生じた発注者の損害を、契約額との多寡に関わらず、全額発注者に対して賠償するものとする。

28年度健診日程(案)

(別紙日程)

会場番号	会場名	健診日		
1	豊栄生涯学習センター①	7月20日	(水)	
2	豊栄生涯学習センター②	7月21日	(木)	
3	郷田地域センター	7月26日	(火)	
4	三永地域センター	7月27日	(水)	
5	福富保健福祉センター①	7月28日	(木)	
6	福富保健福祉センター②	7月29日	(金)	
7	河内保健福祉センター①	8月2日	(火)	
8	河内保健福祉センター②	8月3日	(水)	
9	入野地域センター	8月4日	(木)	
10	河内農村環境改善センター	8月5日	(金)	
11	高美が丘地域センター①	8月16日	(火)	
12	高美が丘地域センター②	8月17日	(水)	
13	高美が丘地域センター③	8月18日	(木)	
14	高美が丘地域センター④	8月19日	(金)	
15	御藺宇地域センター	8月23日	(火)	
16	志和生涯学習センター①	8月24日	(水)	
17	志和生涯学習センター②	8月25日	(木)	
18	原地域センター	8月26日	(金)	
19	八本松地域センター①	8月30日	(火)	
20	八本松地域センター②	8月31日	(水)	
21	八本松地域センター③	9月1日	(木)	
22	八本松地域センター④	9月2日	(金)	
23	安芸津生涯学習センター①	9月6日	(火)	
24	安芸津生涯学習センター②	9月7日	(水)	
25	安芸津生涯学習センター③	9月8日	(木)	
26	安芸津生涯学習センター④	9月9日	(金)	
27	寺西地域センター①	9月14日	(水)	
28	寺西地域センター②	9月15日	(木)	
29	造賀地域センター	9月16日	(金)	
30	黒瀬保健福祉センター①	9月29日	(木)	
31	黒瀬保健福祉センター②	9月30日	(金)	女性専用日
32	黒瀬保健福祉センター③	10月1日	(土)	
33	黒瀬保健福祉センター④	10月3日	(月)	
34	黒瀬保健福祉センター⑤	10月4日	(火)	
35	黒瀬保健福祉センター⑥	10月5日	(水)	
26	運動公園体育館①	10月13日	(木)	
37	運動公園体育館②	10月14日	(金)	
38	総合福祉センター①	10月19日	(水)	
39	総合福祉センター②	10月20日	(木)	女性専用日
40	総合福祉センター③	10月21日	(金)	
41	総合福祉センター④	10月22日	(土)	
42	総合福祉センター⑤	10月23日	(日)	
43	総合福祉センター⑥	10月24日	(月)	女性専用日
44	総合福祉センター⑦	10月25日	(火)	

【別紙1】

履行番号	履行区分	単位	発注予定数量			発注予定数量合計	契約単価(円)
			事業番号①	事業番号②	事業番号③		
			■基本健診 ■各がん検診 ■肝炎ウイルス健診	特定健診	基本健診 (国保途中加入)		
1	・基本健診(基本的な項目) ・特定健診(基本的な項目) ・基本健診(国保途中加入・基本的な項目)	1人あたり	1,720	4,499	80	6,299	
2	・基本健診(追加項目) ・特定健診(追加項目) ・基本健診(国保途中加入・追加項目)	1人あたり	1,720	4,499	80	6,299	
3	貧血検査	1人あたり	1	30	1	32	
4	心電図検査	1人あたり	1	30	1	32	
5	眼底検査	1人あたり	1	30	1	32	
6	受診票作成	1人あたり	3,582	4,949	88	8,619	
7	受診票作成発送事務(送料含む)	1人あたり	3,582	4,949	88	8,619	
8	結果票作成発送事務(送料含む)	1人あたり	3,450	4,499	80	8,029	
9	B型C型肝炎ウイルス検診	1人あたり	560			560	
10	肺がん検診(読影のみ)	1人あたり	5,300			5,300	
11	肺がん検診(喀痰検査)	1人あたり	80			80	
12	胃がん検診	1人あたり	4,400			4,400	
13	大腸がん検診	1人あたり	5,800			5,800	
14	子宮がん検診	1人あたり	1,600			1,600	
15	乳がん検診(視触診のみ)	1人あたり	1,800			1,800	
16	マンモグラフィ(一方向)	1人あたり	1,600			1,600	
17	マンモグラフィ(二方向)	1人あたり	200			200	
18	前立腺がん検診	1人あたり	1,110			1,110	
19	受診票回収業務	1会場あたり	44			44	
20	情報提供・電子化ファイル作成	1人あたり		4,499		4,499	
21	休日加算	1日あたり	1			1	

基本健診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（基本健診）	FILE-ID	HCHMKN.DAT	R L	1975Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	------------------	---------	------------	-----	----------	------	----	-----	------

作成日			個人番号	生年月日			性別	カナ氏名
西暦年	月	日		年	月	日		
9(4)	9(2)	9(2)		9(4)	9(2)	9(2)		

漢字氏名																																																																																									
N(70)																																																																																									

郵便番号																														任意マッチング項目																														総合被保険者番号																													
X(8)																														X(30)																														9(20)																													

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1										検査結果2									
			年	月	日				電話番号										健診会場									
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)										9(20)									

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (基本健診)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	1975Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	-------------	-----	----------	------	----	-----	------

検査結果3	検査結果4	検査結果5	検査結果6	検査結果7	
健診区分	血圧を下げる薬を使用	インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用	コレステロールを下げる薬を使用	脳卒中と診断されたり、治療を受けた	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

検査結果8	検査結果9	検査結果10	検査結果11	検査結果12	
心臓病と診断さ	慢性の腎不全と	貧血といわれたことがある	たばこを習慣的に吸っている	20歳のときの体重から10kg以上増加	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

検査結果13	検査結果14	検査結果15	検査結果16	検査結果17	
運動を週2日以	身体活動を1日1時間以上実施	同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	1年間で体重の増加が±3kg以上	人と比較して食べる速度が速い	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

検査結果18	検査結果19	検査結果20	検査結果21	検査結果22	
就寝前の2時間	3食以外の夜食が週に3回以上	朝食を抜くことが週3回以上	お酒を飲む頻度	飲酒日の1日当たりの飲酒量	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（基本健診）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	1975Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	------------------	---------	-------------	-----	----------	------	----	-----	------

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果23	検査結果24	検査結果25	検査結果26	検査結果27	
睡眠で休養が十分とれている	生活習慣を改善してみようと思う	保健指導を利用しますか	身長	体重	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果28	検査結果29	検査結果30	検査結果31	検査結果32	
BMI	標準体重	腹囲	血圧（最高）	血圧（最低）	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果33	検査結果34	検査結果35	検査結果36	検査結果37	
尿糖	尿蛋白	中性脂肪	HDL コレステロール	LDL コレステロール	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果38	検査結果39	検査結果40	検査結果41	検査結果42	
GOT(AS T)	GPT(AL T)	γ-G T P	採血時間	空腹時血糖	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (基本健診)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	1975Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	-------------	-----	----------	------	----	-----	------

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果43	検査結果44	検査結果45	検査結果46	検査結果47	
ヘモグロビンA1c	高血圧症判定	脂質異常症判定	肝臓病判定	糖尿病判定	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果48	検査結果49	検査結果50	検査結果51	検査結果52	
赤血球数	ヘモグロビン	ヘマトクリット	貧血判定	心電図所見	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	N(100)	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

	検査結果53	
	眼底所見	
	N(100)	

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

	検査結果54	
	心電図所見の有無	
	9(20)	

ファイル名	自動入力用検診データ（基本健診）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	1975Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	------------------	---------	-------------	-----	----------	------	----	-----	------

検査結果55	
心電図検査実施理由	
N(100)	

検査結果56	検査結果57	検査結果58	検査結果59	検査結果60
眼底 KW	眼底 H	眼底 S	眼底 SCOTT	眼底検査実施理由
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	N(100)

検査結果61	
貧血検査実施理由	
N(100)	

検査結果62	
クレアチニン	

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（基本健診）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	RL	1975Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	------------------	---------	-------------	----	----------	------	----	-----	------

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

検査結果63	検査結果64	検査結果65	検査結果66
随時血糖	ヘモグロビンA1c（NGSP値）	eGFR	腎機能判定
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10002.DAT
 属性 : テキストファイル (GRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 2075バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

※対象者は基本健診対象者と後期高齢者健診対象者

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョウ 知	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10002"	10002	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20081008	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	健診区分	コード		396	20	左づめ	1	コード表「健診区分」参照
4	血圧を下げる薬を使用	コード		416	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
5	インスリン注射又は血糖を下げる薬を使用	コード		436	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
6	コレステロールを下げる薬を使用	コード		456	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
7	脳卒中と診断されたり、治療を受けた	コード		476	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
8	心臓病と診断されたり、治療を受けた	コード		496	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
9	慢性の腎不全と診断されたり、治療を受けた	コード		516	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
10	貧血といわれたことがある	コード		536	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
11	たばこを習慣的に吸っている	コード		556	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
12	20歳のときの体重から10kg以上増加	コード		576	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
13	運動を週2日以上、1年以上実施	コード		596	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
14	身体活動を1日1時間以上実施	コード		616	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
15	同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い	コード		636	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
16	1年間で体重の増加が±3kg以上	コード		656	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
17	人と比較して食べる速度が速い	コード		676	20	左づめ	1	コード表「速度」参照
18	就寝前の2時間以内に夕食が週に3回以上	コード		696	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
19	3食以外の夜食が週に3回以上	コード		716	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
20	朝食を抜くことが週3回以上	コード		736	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
21	お酒を飲む頻度	コード		756	20	左づめ	1	コード表「お酒」参照
22	飲酒日の1日当たりの飲酒量	コード		776	20	左づめ	1	コード表「飲酒量」参照
23	睡眠で休養が十分とれている	コード		796	20	左づめ	1	コード表「はい・いいえ」参照
24	生活習慣を改善してみようと思う	コード		816	20	左づめ	1	コード表「生活習慣改善」参照
25	保健指導を利用しますか	コード		836	20	左づめ 1 -	1	コード表「保健指導利用」参照

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
26	身長	少数1桁	cm	856	20	少数点を含んで左づめ	168.8	
27	体重	少数1桁	kg	876	20	少数点を含んで左づめ	64.5	
28	BMI	少数1桁		896	20	少数点を含んで左づめ	22.1	
29	標準体重	少数1桁	kg	916	20	少数点を含んで左づめ	60.1	
30	腹囲	少数1桁	cm	936	20	少数点を含んで左づめ	80.1	
31	血圧(最高)	整数	mmHg	956	20	整数を左づめ	120	
32	血圧(最低)	整数	mmHg	976	20	整数を左づめ	60	
33	尿糖	コード		996	20	左づめ	1	コード表「尿判定」参照
34	尿蛋白	コード		1016	20	左づめ	1	コード表「尿判定」参照
35	中性脂肪	整数	mg/dl	1036	20	整数を左づめ	353	
36	HDLコレステロール	整数	mg/dl	1056	20	整数を左づめ	28	
37	LDLコレステロール	整数	mg/dl	1076	20	整数を左づめ	28	
38	GOT(AST)	整数	IU/l	1096	20	整数を左づめ	42	
39	GPT(ALT)	整数	IU/l	1116	20	整数を左づめ	45	
40	γ-GTP	整数	IU/l	1136	20	整数を左づめ	62	
41	採血時間	コード		1156	20	左づめ	1	コード表「採血時間」参照
42	空腹時血糖	整数	mg/dl	1176	20	整数を左づめ	86	
43	ヘモグロビンA1c(JDS値)	少数1桁	%	1196	20	少数点を含んで左づめ	4.1	
44	高血圧症判定	コード		1216	20	左づめ	1	コード表「判定」参照
45	脂質異常症判定	コード		1236	20	左づめ	1	コード表「判定」参照
46	肝臓病判定	コード		1256	20	左づめ	1	コード表「判定」参照
47	糖尿病判定	コード		1276	20	左づめ	1	コード表「判定」参照
48	赤血球数	整数	$\times 10^4 \mu l$	1296	20	左づめ	415	
49	ヘモグロビン	少数1桁	g/dl	1316	20	少数点を含んで左づめ	13.2	
50	ヘマトクリット	少数1桁	%	1336	20	少数点を含んで左づめ	41.9	
51	貧血判定	コード		1356	20	左づめ	1	コード表「判定」参照
52	心電図所見	全角文字		1376	100	左づめ		
53	眼底所見	全角文字		1476	100	左づめ		
54	心電図所見の有無	コード		1576	20	左づめ	1	コード表「心電図所見の有無」参照
55	心電図検査実施理由	全角文字		1596	100	左づめ		
56	眼底 KW	コード		1696	20	左づめ	1	コード表「眼底 KW」参照
57	眼底 H	コード		1716	20	左づめ	1	コード表「眼底 H、S」参照
58	眼底 S	コード		1736	20	左づめ	1	コード表「眼底 H、S」参照
59	眼底 SCOTT	コード		1756	20	左づめ	1	コード表「眼底 SCOTT」参照
60	眼底検査実施理由	全角文字		1776	100	左づめ		
61	貧血検査実施理由	全角文字		1876	100	左づめ		
62	クレアチニン	少数2桁		1976	20	少数点を含んで左づめ	1.00	
63	随時血糖	整数	mg/dl	1996	20	左づめ	80	
64	ヘモグロビンA1c(NGSP値)	少数1桁	%	2016	20	少数点を含んで左づめ	4.1	
65	eGFR	少数1桁	g/dl	2036	20	少数点を含んで左づめ	123.4	
66	腎機能判定	コード		2056	20	左づめ	1	コード表「判定」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)

3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)

4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
82	入野地域センター		
83	農村環境改善センター		
91	あきつ世代間交流センター		
92	安芸津生涯学習センター		
健診区分	1	39歳以下	
	2	国保中途加入	
	3	生保	
	4	その他（未加入）	
	5	後期高齢75歳以上	
	6	後期高齢65～74歳	
はい・いいえ	1	はい	
	2	いいえ	
速度	1	速い	
	2	ふつう	
	3	遅い	
お酒	1	毎日	
	2	時々	
	3	ほとんど飲まない	
飲酒量	1	1合未満	
	2	1～2合未満	
	3	2～3合未満	
	4	3合以上	
尿判定	1	－	
	2	±	
	3	+	
	4	++	
	5	+++	
	6	++++	
	7	+++++	
採血時間	1	食後10時間未満	
	2	食後10時間以上	
判定	1	異常なし	
	2	要指導	
	3	要医療	
	4	加療中	
生活習慣改善	1	改善するつもりはない	
	2	改善するつもり（6か月以内）	
	3	改善するつもり（1か月以内）	
	4	改善に取り組み中（6か月未満）	
	5	改善に取り組み中（6か月以上）	
保健指導利用	1	はい	
	2	いいえ	
心電図所見の有無	1	所見有り	
	2	所見無し	
	8	未実施	
	9	測定不可能	

眼底 KW	1	○		
	2	I		
	3	II a		
	4	II b		
	5	III		
	6	IV		
	8	未実施		
	9	測定不可能		
	眼底 S、H	1	○	
2		I		
3		II		
4		III		
5		IV		
8		未実施		
9		測定不可能		
眼底 SCOTT		1	I a	
		2	I b	
	3	II		
	4	III a		
	5	III b		
	6	IV		
	7	V a		
	8	V b		
	9	VI		
	98	未実施		
	99	測定不可能		

肝炎検査 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（肝炎）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	435Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	----------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			生年月日					性別	カナ氏名
西暦年	月	日	年	月	日				
9(4)	9(2)	9(2)	9(12)		9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)

漢字氏名									
N(70)									

郵便番号								任意マッチング項目												総合被保険者番号									
X(8)								X(30)												9(20)									

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1					検査結果2				
			年	月	日				電話番号					健診会場				
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)					9(20)				

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（肝炎）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	435Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	----------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

検査結果3	検査結果4	
C型肝炎判定	B型肝炎判定（HB s 抗原検査）	
9(20)	9(20)	

< 肝炎検査データ > データ作成要項

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10027.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 435バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョウビ 知々	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10027"	10027	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20080108	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	C型肝炎判定	コード		396	20	左づめ	1	コード表「C型肝炎判定」参照
4	B型肝炎判定(HBs抗原検査)	コード		416	20	左づめ	1	コード表「B型肝炎判定(HBs抗原検査)」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
	83	農村環境改善センター	
	91	あきつ世代間交流センター	
92	安芸津生涯学習センター		
C型肝炎判定	1	①高力価陽性	
	2	②中力価陽性	
	3	③中・低力価陰性	
	4	④低力価陰性	
	5	⑤陰性	
B型肝炎判定（HBs抗原検査）	1	陽性	
	2	陰性	

肺がん検診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (肺がん)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	495Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	------------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			生年月日					性別	カナ氏名
西暦年	月	日	年	月	日				
9(4)	9(2)	9(2)	9(12)		9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)

漢字氏名									
N(70)									

郵便番号			任意マッチング項目				総合被保険者番号		
X(8)			X(30)				9(20)		

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1		検査結果2	
			年	月	日				電話番号		健診会場	
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)		9(20)	

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（肺がん）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	495Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-----------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

検査結果3	検査結果4	検査結果5	検査結果6	検査結果7	
肺がん判定	胸部X線検査判定	喀痰検査対象者	喀痰容器配布	喀痰検査判定	
9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	9(20)	

＜肺がん検診データ＞ データ作成要項

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10030.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 495バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョビ 知	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10030"	10030	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20080108	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	肺がん判定	コード		396	20	左づめ	1	コード表「肺がん判定」参照
4	胸部X線検査判定	コード		416	20	左づめ	1	コード表「胸部X線検査判定」参照
5	喀痰検査対象者	コード		436	20	左づめ	1	コード表「喀痰検査対象者」参照
6	喀痰容器配布	コード		456	20	左づめ	1	コード表「喀痰容器配布」参照
7	喀痰検査判定	コード		476	20	左づめ	1	コード表「喀痰検査判定」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
83	農村環境改善センター		
91	あきつ世代間交流センター		
92	安芸津生涯学習センター		
肺がん判定	1	異常を認めず	
	2	経過観察	
	3	精密検査を要する	
胸部X線検査判定	1	A	
	2	B	
	3	C	
	4	D	
	5	E	
喀痰検査対象者	1	対象者	50歳以上で喫煙指数600以上または40歳以上で6ヶ月以内に血痰ありの者を全員対象者として入力する
喀痰容器配布	1	配布	健診当日容器を配布した者を入力する（実際の検査者数とは異なります）
喀痰検査判定	1	A	
	2	B	
	3	C	
	4	D	
	5	E	

胃がん検診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (胃がん)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	435Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	------------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			生年月日					性別	カナ氏名	
西暦年	月	日	年	月	日					
9(4)	9(2)	9(2)	個人番号		9(12)	9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)

漢字氏名										
N(70)										

郵便番号				任意マッチング項目				総合被保険者番号		
X(8)				X(30)				9(20)		

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1			検査結果2		
			年	月	日				電話番号			健診会場		
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)			9(20)		

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（胃がん）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	RL	435Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-----------------	---------	-------------	----	---------	------	----	-----	------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
検査結果3										検査結果4																																																																																									
判定										検査方法																																																																																									
9(20)										9(20)																																																																																									

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10003.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 435バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョビ 知ウ	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10003"	10003	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20081008	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	判定	コード		396	20	左づめ	1	コード表「判定」参照
4	検査方法	コード		416	20	固定値"1"をセット	1	※1:バリウム

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
	83	農村環境改善センター	
91	あきつ世代間交流センター		
92	安芸津生涯学習センター		
判定	1	異常を認めず	
	2	経過観察	
	3	精密検査を要する	
検査方法	1	バリウム	
	2	内視鏡	

大腸がん検診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (大腸がん)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	415Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			生年月日					性別	カナ氏名
西暦年	月	日	年	月	日				
9(4)	9(2)	9(2)	9(12)		9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)

漢字氏名									
N(70)									

郵便番号			任意マッチング項目				総合被保険者番号		
X(8)			X(30)				9(20)		

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1		検査結果2	
			年	月	日				電話番号		健診会場	
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)		9(20)	

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (大腸がん)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	415Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	
検査結果3																																																																																																				
判定																																																																																																				
9(20)																																																																																																				

<大腸がん検診データ> データ作成要項

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10006.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 415バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョビ 知	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10006"	10006	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20081008	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	判定	コード		396	20	左づめ	1	コード表「判定」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
	83	農村環境改善センター	
	91	あきつ世代間交流センター	
	92	安芸津生涯学習センター	
判定	1	異常を認めず	
	2	経過観察	
	3	精密検査を要する	

子宮がん検診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (子宮がん)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	415Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			生年月日					性別	カナ氏名
西暦年	月	日	年	月	日				
9(4)	9(2)	9(2)	9(12)		9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)

漢字氏名									
N(70)									

郵便番号			任意マッチング項目				総合被保険者番号		
X(8)			X(30)				9(20)		

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1		検査結果2	
			年	月	日				電話番号		健診会場	
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)		9(20)	

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ (子宮がん)	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	415Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	
検査結果3																																																																																																				
判定																																																																																																				
9(20)																																																																																																				

＜子宮がん検診データ＞ データ作成要項

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10004.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 415バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	ヨウビ 知	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10004"	10004	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20081008	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	判定	コード		396	20	左づめ	1	コード表「判定」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
	83	農村環境改善センター	
	91	あきつ世代間交流センター	
92	安芸津生涯学習センター		
判定	1	精検不要	
	2	要精検（1）	
	3	要精検（2）	
	4	判定不能	

乳がん検診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（乳がん）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	R L	455Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-----------------	---------	-------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			個人番号					生年月日			性別	カナ氏名																																																																					
西暦年	月	日						年	月	日																																																																							
9(4)	9(2)	9(2)	9(12)					9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)																																																																					

漢字氏名																																																																																																			
N(70)																																																																																																			

																																			郵便番号										任意マッチング項目																																			総合被保険者番号																			
																																			X(8)										X(30)																																			9(20)																			

電話番号														検診種別				検診西暦年度		受診日			受診番号										総合検診判定		実施医療機関															検査結果1										検査結果2												
X(14)														9(5)				9(4)		9(4)			9(2)			9(10)										9(2)		9(15)															X(20)										9(20)									

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（乳がん）	FILE-ID	HCHMKEN.DAT	RL	455Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-----------------	---------	-------------	----	---------	------	----	-----	------

検査結果3	検査結果4	検査結果5	
視触診判定	マンモカテゴリー	マンモ判定	
9(20)	9(20)	9(20)	

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10005.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 435バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20080118	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19700405	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョビ 知	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10005"	10005	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2008	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20081008	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値""をセット		※固定値内容は未定です。
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	1	コード表「健診会場」参照
3	視触診判定	コード		396	20	左づめ	1	コード表「視触診判定」参照
4	マンモカテゴリー	コード		416	20	左づめ	1	コード表「マンモカテゴリー」参照
5	マンモ判定	コード		436	20	左づめ	1	コード表「マンモ判定」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

5. 修正履歴

2011/04/06 番号4「マンモ判定」の表記を「マンモカテゴリー」へ変更。データ内容の変更は無し。
 番号5「マンモ判定」を新規で追加。
 2012/03/14 番号4「マンモカテゴリー」にコードを追加。

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
83	農村環境改善センター		
91	あきつ世代間交流センター		
92	安芸津生涯学習センター		
視触診判定	1	異常を認めず	
	2	経過観察	
	3	精密検査を要する	
マンモカテゴリー	1	カテゴリー1	
	2	カテゴリー2	
	3	カテゴリー3	
	4	カテゴリー4	
	5	カテゴリー5	
	6	カテゴリーN1	
	7	カテゴリーN2	
マンモ判定	1	異常を認めず	
	2	経過観察	
	3	精密検査を要する	

前立腺がん検診 レイアウト

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（前立腺がん）	FILE-ID	HCHMKEN10011.DAT	R L	435Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	------------------	-----	---------	------	----	-----	------

作成日			生年月日					性別	カナ氏名
西暦年	月	日	年	月	日				
9(4)	9(2)	9(2)	個人番号		9(4)	9(2)	9(2)	9	X(70)

漢字氏名																																																																																																			
N(70)																																																																																																			

郵便番号																																			任意マッチング項目																																			総合被保険者番号																													
X(8)																																			X(30)																																			9(20)																													

電話番号	検診種別	検診西暦年度	受診日			受診番号	総合検診判定	実施医療機関	検査結果1										検査結果2									
			年	月	日				電話番号										健診会場									
X(14)	9(5)	9(4)	9(4)	9(2)	9(2)	9(10)	9(2)	9(15)	X(20)										9(20)									

FILE DESIGN SHEET

ファイル名	自動入力用検診データ（前立腺がん）	FILE-ID	HCHMKEN10011.DAT	RL	435Byte	社コード	HC	業務名	健康管理
-------	-------------------	---------	------------------	----	---------	------	----	-----	------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
検査結果3										検査結果4																																																																																									
P S A 値										判定																																																																																									
9(20)										9(20)																																																																																									

＜前立腺がん検診データ＞ データ作成要項

1. ファイル情報

定義体名 : HCHMKEN10011.DAT
 属性 : テキストファイル (CRLF:改行マークをセット)
 レコード長 : 435バイト
 フォーマット : MS-DOS
 コード体系 (ASCIIコード・漢字シフトJIS)

2. 項目情報

番号	検査結果項目名	データ形式	単位	項目位置	項目長	内容	データサンプル	備考
	作成日	西暦年月日		1	8	西暦年(4桁)+月(2桁)+日(2桁)	20130827	
	個人番号	整数		9	12	個人番号をセット		★必須
	生年月日	西暦年月日		21	8	生年月日をセット	19721128	任意項目
	性別	コード		29	1	性別をセット	1	任意項目 1:男性、2:女性
	カナ氏名	半角文字		30	70	カナ氏名をセット	リョウビ 知知	任意項目
	漢字氏名	全角文字		100	70	空白をセット		
	郵便番号	半角文字		240	8	空白をセット		
	任意マッチング項目	半角文字		248	30	空白をセット		
	総合被保険者番号	整数		278	20	空白をセット		
	電話番号	半角文字		298	14	空白をセット		
	検診種別	整数		312	5	固定値"10011"	10011	★必須
	検診西暦年度	整数		317	4	検診が実施された年度(西暦)をセット	2013	任意項目
	受診日	西暦年月日		321	8	受診日をセット	20130809	★必須
	受診番号	整数		329	10	受診番号をセット	100	
	総合検診判定	コード		339	2	固定値"1"をセット	1	※1:集団健診
	実施医療機関	コード		341	15	固定値"342511051"をセット	342511051	※342511051:東広島記念病院
1	電話番号	半角文字		356	20	電話番号を左づめ	086-264-0137	
2	健診会場	コード		376	20	左づめ	11	コード表「健診会場」参照
3	PSA値	少数2桁	ng/ml	396	20	左づめ	4.0	
4	判定	コード		416	20	左づめ	1	コード表「判定」参照

3. 項目情報の注意事項

- 3-1. 必須項目(備考欄に“★必須”とあるもの)については、必ずセットしてください。
- 3-2. 未使用項目はスペースをセットしてください。
- 3-3. 検査結果については、左づめでセットしてください。
(データ形式が小数のものは、小数点を含んでセット)
- 3-4. 検査結果の値がない場合は、スペースをセットしてください。

4. 検診結果データについて

- 4-1. データは、最低の単位として、検診単位かつ単年度1ファイルで作成してください。(受診日単位でも構いません。)
- 4-2. データの受け渡しは、マルチボリュームは不可とします。

「前立腺がん検診」コード表

項目名	コード番号	内容	備考
健診会場	11	総合福祉センター	
	12	寺西地域センター	
	13	運動公園体育館	
	14	御園宇地域センター	
	15	郷田地域センター	
	16	三永地域センター	
	21	八本松地域センター	
	22	川上小学校	
	23	原地域センター	
	31	志和生涯学習センター	
	41	高美が丘地域センター	
	42	造賀地域センター	
	51	黒瀬保健福祉センター	
	61	福富保健福祉センター	
	71	豊栄保健福祉センター	
	81	河内保健福祉センター	
	82	入野地域センター	
	83	農村環境改善センター	
91	あきつ世代間交流センター		
92	安芸津生涯学習センター		
判定	1	異常を認めず	
	2	経過観察	
	3	精密検査を要する	